

主な学校感染症と出席停止期間

2024年2月末時点

| 病名 | 出席停止期間 |
|---------------------|---|
| 季節性インフルエンザ | 発症した後（発熱の翌日を1日目として）5日を経過し、かつ、解熱した後2日を経過するまで |
| 新型コロナウイルス感染症 | 発症した後（発熱の翌日を1日目として）5日を経過し、かつ、解熱した後1日を経過するまで |
| 百日咳 | 特有の咳が消失するまで、または、5日間の適切な抗菌薬療法が終了するまで |
| 麻疹（はしか） | 解熱した後、3日を経過するまで |
| 流行性耳下腺炎 （おたふくかぜ） | 耳下腺、顎下腺または舌下腺の腫脹が発現した後5日を経過し、かつ全身状態が良好になるまで |
| 風しん | 発疹が消失するまで |
| 水痘（みずぼうそう） | 全ての発しんが痂皮化する（かさぶたになる）まで |
| 咽頭結膜熱（プール熱） | 発熱、咽頭炎、結膜炎などの主要症状が消退した後2日を経過するまで |
| 結核 | 症状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めるまで |
| 髄膜炎菌性髄膜炎 | 症状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めるまで |
| 溶連菌感染症 | 適切な抗菌薬療法開始後24時間を経て、全身状態が良ければ登校可能 |

※その他の感染症につきましては、学校医その他の医師の指示に従ってください。

ご不明な点等ありましたら、学校までお問合せください。